

新型コロナウイルス感染症の対策について

平素より当法人の活動に対しご理解ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は、区東部地域の中核病院や同業の障害福祉サービス事業所でも集団感染が報道され始めるなど、いよいよ私たちの身近な生活圏も脅かすようになりました。まさに、未曾有の事態と言えます。

私たちは、4月7日の「緊急事態宣言」以前より、感染拡大を可能な限り回避するため、事業所運営縮小や消毒、テレワークへの切替やマスク着用の徹底等、感染拡大防止策に努めてまいりました。

緊急事態宣言後、不要不急の外出を避けること等さらなる感染拡大防止に努めることが求められるようになりましたが、このことに伴い、利用者やご家族、関係者の皆様から、今後の運営に関する不安等を多くいただくようになりました。

私たちが提供するサービスは、利用者の皆様にとって、日常の生活はもとより、特に重度障害者等においては命を守るためにも欠かせない生活の一部であると認識しています。また、社会的弱者が孤立し、生活支援が行き届かない状況となれば、新型コロナウイルスの感染に等しく脅威となってしまうと考えます。したがって、このような状況ではありますが、当法人の各事業については、感染防止策を最大限講じながら引き続き可能な範囲での運営を継続いたします。

地域のセーフティネットとして役割を果たせるよう努めてまいりますので、どうぞ今後とも、ご理解、ご支援の程、よろしく願いいたします。

令和2年4月16日

社会福祉法人ひらイルミナル
特定非営利活動法人ヒーライトねっと
理事長 河野文美